

平成30年度 指定管理者モニタリング結果及び評価表

1 施設の概要

施設名称	①松本市四賀デイサービスセンター ②松本市安曇デイサービスセンター ③松本市奈川デイサービスセンター ④松本市梓川デイサービスセンター ⑤松本市波田デイサービスセンター				所管課 TEL	高齢福祉課 0263(34)3213			
所在地	①松本市会田1531番地1 ②松本市安曇88番地1 ③松本市奈川1575番地 ④松本市梓川上野379番地1 ⑤松本市波田6908番地1				設置年月	①平成22年2月 ②平成11年6月 ③平成3年4月 ④平成4年6月 ⑤平成9年4月			
施設設置目的	老人等の自立的生活の助長、社会的孤独感の解消、心身機能の維持向上を図る。 また、併せてその家族の身体的、精神的な負担軽減を図る。								
施設概要・設備	①面積649.13㎡ 鉄骨造平屋建 デイルーム・食堂兼機能訓練室、静養室、相談室、浴室、脱衣室、便所、厨房、食品庫、機械室、事務室 ②面積505.05㎡ S造2階建 食堂、日常動作機能回復訓練室、静養室、浴室、脱衣室、便所、相談室、厨房、食品庫、検査室、機械室、ポンプ室、事務室、更衣室 ③面積546.97㎡ S造平屋建 食堂、日常動作訓練室、休養室、浴室、脱衣所、便所、相談室及び事務室、厨房、食品庫、機械室、資材庫、宿直室 ④面積601.06㎡ S造平屋建 食堂、休養室、浴室、脱衣室、便所、相談室、厨房、食品庫、機械室、事務室、休憩室、更衣室 ⑤面積697013㎡ 鉄骨造り平屋建 食堂兼機能訓練室、浴室・脱衣室(特別浴室を含む)、介護教室兼相談室、静養室他								
指定管理者名(選定方式)	(社)松本市社会福祉協議会 (非公募 特命指定)								
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日(5ケ年)								
指定管理者の主な業務	施設管理運営(介護保険法の規定による通所介護に係る入浴、排泄、食事等の介護その他日常生活上の世話並びに機能訓練)								
利用料金制の導入	あり 利用料金制(独立採算)								
施設の利用状況	利用区分等	利用目標	利用実績	対目標比(%)	対前年比(%)				
	一般延べ利用者数(人)	35,415	35,324	99.74%	99.7%				
	認知延べ利用者数(人)	1,660	1,192	71.81%	71.8%				
	計	37,075	36,516	98.49%	98.5%				
	(特記事項)								
事業収支 (単位:円)	指定管理者収支(平成30年度)				市の収支				
	収入 (歳入)	年度計画額		収支実績額		平成30年度決算		平成29年度決算	
		項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額
		介護保険事業収入 雑収入	355,334,000 379,000	寄付金収入 介護保険事業収入 雑収入	70,000 337,345,348 1,290,065	指定管理者納付金	9,900,000	指定管理者納付金	8,820,000
	計	355,713,000	計	338,705,413	計	9,900,000	計	8,820,000	
	支出 (歳出)	人件費	231,525,000	人件費	239,455,596	修繕料	0	修繕料	0
		事務費	38,579,000	事務費	23,168,983	備品購入費	3,402,000	備品購入費	286,200
		事業費	48,718,000	事業費	49,991,305	工事請負費	0	工事請負費	1,296,000
		負担金支出	8,871,000	負担金支出	38,400	借上料	51,760	借上料	51,760
		拠点区分間繰入金支出	9,580,000	減価償却費	6,020,000				
サービス区分間繰入金支出		700,000	引当金繰入	4,965,094					
計	337,973,000	計	333,539,378	計	3,453,760	計	1,633,960		
損益	17,740,000		5,166,035		差引	6,446,240	差引	7,186,040	
(特記事項)									

2 市(所管課)による評価

指定管理者の事業計画書(提案書)の内容に基づいて、その水準が達成されているかを市が点検・評価するものです。評価の手段は、実績報告書(毎月)及び事業報告書(年度終了時)の点検並びに立入検査(随時)等によるものです。

評価の基準	
A	(1.0) 高いレベルで実施されており、高く評価できる。
B	(0.7) 事業計画書(提案書)どおり適切に実施されており、問題は見られない。
C	(0.5) 事業計画書(提案書)どおり概ね実施されていたが、一部に不適切な部分を確認され、改善に向け対応中または対応済みである。
D	(0.0) 不適切な部分を確認されたので、改善を指示したが、未対応または改善の見込みがなく、指定管理者の取り消しを含め検討する必要がある。

小計
63

大項目	中項目	評価項目	配点	評価	評価の根拠
管理能力	団体の概要	1 団体の経営状況は良好か。	2	B	決算報告書からも経営状況に問題となる点は見当たらない。
		2 当該施設管理運営をサポート・バックアップする体制はあるか。	1	B	団体が運営する関連施設との相互連携を取りながら、施設運営の効率化を図っており、体制に安心感がある。
	適切な管理運営	3 市の方針、施設の設置目的、業務等を的確に理解した管理はされているか。	2	B	設置目的、管理運営業務を的確に理解した事業計画となっており、適切に計画が履行されている。
		4 市が示す施設運営方針や管理の基準等に適合しているか。	2	B	管理運営方針、管理運営業務の内容及び管理基準に適合した事業計画どおり実施されており、問題は見られない。
		5 公共の仕事という倫理性や法令遵守について認識し、対応しているか。	2	B	法令を遵守した適正な管理、個人情報の保護等に留意した適切な対応がされており、問題は見られない。
		6 市や関係団体等と緊密に連携し、責任を持って事業に取り組んでいるか。	2	B	関連施設と連携し情報提供をしたり、日報、実績報告書も適切に作成するなど、責任を持って管理運営に携わっている。
	市民の平等利用	7 正当な理由なく一部の市民に利用制限や優遇が行われていないか。	2	B	特定の個人、団体に有利または不利にならない管理運営に留意しており、アンケートからも問題は見られない。
		8 事業内容に偏りがあり、利用者が限られることはないか。	2	B	幅広い自主事業が計画されており、利用者にも好評である。
	適切な組織・体制	9 職員体制や配置人員は適切であるか。	2	B	職員配置基準に準じたとおり人員が配置されており、施設管理運営上は適切といえる。
		10 現場責任者、有資格者の配置、指揮系統や責任権限は適切であるか。	2	B	施設の管理運営体制を含め、職員配置基準に準じていて、責任権限も明確になっている。
		11 労働関係法令等を遵守した労務管理規程等を整備し、業務従事者の適正な労働条件を確保しているか。	2	B	交代要員の確保をはじめ長時間労働軽減、介護職員の処遇改善を行うなど、適正な労働条件が確保されている。
	職員研修・人材育成	12 職員研修計画や業務指導に関し、適切に実施されているか。	2	B	職員研修、危険防止・感染予防委員会等を行っており、適切に実施されている。
		13 会計処理の基準等に基づき、適正に事務処理が行われているか。	2	B	基本協定書及び年度協定書に基づき利用料金等の收受、管理経費の収支を管理しており、適切に処理されている。
	経理及び事務処理等	14 経理帳簿や台帳等を整備し、情報公開や監査請求に適切に対処できるか。	2	B	社会福祉法人の会計基準に準拠した会計経理事務を行い、監査員による監査を受けており、情報公開、監査請求にも対処できる内容となっている。
		15 必要に応じパソコン等IT機器を活用できるか。	1	B	法人のHPを立ち上げており、施設の情報提供などに活用している。また、介護保険システムを利用し活用している。
		16 施設や附属設備の保守点検作業は、必要な基準や仕様を満たしているか。	1	B	基本協定書及び年度協定書に基づき、施設、備品等について点検、整備されており、管理基準を満たしている。
		17 業務報告や事業報告が適切に作成されているか。	2	B	事業報告及び実績報告書ともに適切に報告されており、期限までに提出されている。
	安全管理	18 安全対策は明確で、職員の教育・訓練の実施はされているか。	3	B	法人が定める総合防災計画に則り、予防管理組織表及び自衛消防組織表により日頃から予防や防災訓練を行っている。
		19 施錠、警備体制等は適切であるか。	3	B	教育訓練等により、施錠、警備については徹底が図られており問題はない。
		20 利用者の安全確保に関する研修を実施し、職員が内容を熟知しているか。	3	B	危機管理マニュアルと訓練(避難、防災を含む)により、職員や利用者への徹底が図られている。
	緊急時対応	21 事故や災害時等緊急時の連絡体制が十分に整備されているか。	3	B	関係機関への連絡及び事故状況の把握、記録、市への連絡と報告書の作成まで、一連で緊急連絡網が作成されており問題はない。
		22 避難経路が確保されており、避難時に支障をきたす障害物はないか。	3	B	特殊施設のため施錠等がされている部分はありますが、施設内は整然と管理され避難時の支障はない。
24項目 50点	個人情報保護	23 個人情報等の具体的管理方法(書類・電子データ等)においてセキュリティ対策を講じているか。	2	B	団体が規定する個人情報に関する諸規定に基づき管理徹底を図っており、問題はない。
	秘密の保護	24 職員が業務上知り得た秘密について漏洩防止対策を講じているか。	2	B	個人情報と同様に、徹底を図っており問題はない。
施設の運営	業務内容	25 業務について処理・対応が適切に行われているか。	2	B	事業計画書どおり適切に行われており、特に問題はない。
		26 管理区域、業務範囲について漏れなく的確に把握されているか。	2	B	基本協定書及び年度協定書に基づき適切に行われており、問題はない。
		27 事業の内容や施設の有効利用に創意工夫がされているか。	3	B	利用者の利便性等を図るために、利用者の要望等にも適切に対応している。
		28 年間の事業量が適切に実行されているか。	2	B	事業計画書に基づき適切に事業が実施されており、問題はない。
	経費節減・業務効率化	29 事業計画書どおりの経費節減や業務効率化が実行されているか。	3	B	軽微な修繕は自らの実施やボランティアで対応している。また、節電等光熱水費の節約に努めるなど経費の縮減を図っている。
	備品等の維持管理	30 引き渡した備品等に過不足はないか。	1	B	備品台帳が整備されており、備品等の過不足はなく、問題はない。
		31 引き渡した備品等はその機能が失われていないか。	1	B	軽微な修繕等はすぐに実施しており、備品の機能等に問題はない。
	利用の促進	32 施設の利用促進に努めているか。	3	B	利用者の健康状態、その他状況に応じて利用者が必要とする適切な事業計画を作成し利用促進に努めている。
	利用者サービス	33 利用者サービスの向上に努めているか。	4	B	施設の利用者に愛され信頼される施設を目指し、よりよいサービスの提供が出来るように取り組んでいる。
	障害者等への配慮	34 障害者、子ども、高齢者等の利用に配慮した管理がなされているか。	3	B	施設の利用者に愛され信頼される施設を目指し、よりよいサービスの提供が出来るように取り組んでおり、問題はない。
苦情・要望等への対応	35 利用者アンケートが適切に実施されており、苦情や要望、意見等に適切に対応しているか。	3	B	アンケートは適切に実施されている。要望・苦情等には適切に対応し、迅速に改善を図っている。	
セルフモニタリング	36 セルフモニタリングが適切に行われているか。	3	B	毎月提出される実績報告書から適切にセルフモニタリングが行われていることが確認でき、問題はない。	
14項目 34点	環境への配慮	37 省エネ等環境負荷の軽減や周辺環境に配慮するとともに、廃棄物は適切に処理されているか。	2	B	随時の立入検査時では、節電等に努めていることが確認でき、ゴミの分別等へも積極的に取り組んでいる。
	地域との連携	38 地域の住民や団体等との連携に積極的に取り組んでいるか。	2	B	地域との連絡が密であり、実習生・ボランティアの受入れなど積極的な連携に取り組んでいる。
経済性 6点	事業報告及び決算	39 支出総額は事業計画書の範囲内であるか。	3	B	支出額は事業計画を超えているが、運営状況は安定して黒字となっているため問題ない。
		40 事業計画書どおり、収入が確保できたか。(無料施設では、利用者を確保できたか)	3	B	事業計画どおり事業を実施している。事業計画より収入は下回っているが安定した収入を保っている。

3 利用者による評価

(協定書で指定管理者に実施を義務付けている利用者アンケートの内容)

利用者アンケート	実施時期	
	調査対象	
	調査方法	
調査結果	別紙1のとおり	
利用者からの意見 要望・苦情等		

4 指定管理者による自己評価

平成30年度の 自己評価	別紙2のとおり
要望・苦情への 対応状況	
今後の目標	

5 市(所管課)による総合評価

総合評価 (4段階評価) の基準		
A	(1.0)	アンケート調査結果、セルフモニタリングの内容等を含め、総合的観点から高く評価できる。
B	(0.7)	アンケート調査結果、セルフモニタリングの内容等も含め、総合的観点から標準を満たしていると評価できる。
C	(0.5)	アンケート調査結果及びセルフモニタリングの内容等、標準を満たしているが、今後改善を必要とするところがある。
D	(0.2)	改善すべき点が多く、標準に達しないと判断する。

地域特性にあわせたサービスの提供、ボランティアの受け入れ等、地域と密着した事業の取組みや、地域との連携、相談・支援業務の実施など積極的に行っており、評価できる。
職員の接遇、デイの主な業務(入浴・昼食・レクリエーション等)は、アンケート結果において「不満、やや不満」の回答がほとんどなく、利用者からは非常に良い評価を得ている。
管理面においては運営方針、業務内容等、法令および基準を順守した管理に努めており、文書・帳簿類や報告書・備品管理等も協定内容および事業計画書に基づき適切に行われている。
アンケートも丁寧に実施しており、要望・苦情等にも迅速に対応している点も評価できる。
自主事業など、特に大きな問題はなく健全な運営となっている。

配点	評価
10	B
点数	7

合計点数
70

判断の基準	
75点以上	「良好」
60点以上75点未満	「適正」
45点以上60点未満	「要改善」
45点未満	※「不可」
※「不可」の場合、指定管理者の取り消しの処分を含め 早急な改善対応を検討する必要がある。	

判断結果
適正

【別紙1】

3 利用者による評価

四賀・安曇・奈川・梓川・波田

(協定書で指定管理者に実施を義務付けている利用者アンケートの内容)

利用者アンケート	実施時期	平成31年 2月			
	調査対象	利用者			
	調査方法	アンケート用紙への回答			
調査結果	(1) 四賀デイサービスセンター ・ご利用者様の性別 1. 男性21名 2. 女性49名				
	お聞きする内容		満足	普通	不満
	1	デイサービスは楽しく利用できていますか	51	15	0
	2	デイサービスの送迎は快適で安心して乗れますか	54	11	0
	3	デイサービス職員の対応は親切ですか	58	8	0
	4	入浴は気持ち良く入れていますか	53	12	0
	5	食事は美味しいですか	50	16	0
	6	レクリエーションは楽しいですか	46	20	0
	7	入浴やトイレの介助の時に利用者様のプライバシーへの気配りはできていますか	51	11	0
	8	施設は快適に利用できていますか	62	4	0
	9	意見や要望を聞く対応は丁寧ですか	50	14	0
10	ご利用者ご家族の細かい要望や意向に速やかに、対応できていますか (送迎や個別のケア、機能訓練に対する取り組みなどはされていますか)	50	14	0	

調査結果

(2) 安曇・奈川・梓川・波田デイサービスセンター

1. 楽しく利用できていますか

地区	満足		普通		不満		無回答		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
安曇	30人	71.4%	12人	28.6%	0人	0.0%	0人	0.0%	42人	100.0%
奈川	12人	80.0%	2人	13.3%	0人	0.0%	1人	6.7%	15人	100.0%
梓川	46人	70.8%	7人	10.8%	0人	0.0%	12人	18.5%	65人	100.0%
波田	49人	79.0%	12人	19.4%	1人	1.6%	0人	0.0%	62人	100.0%
計	137人	74.5%	33人	17.9%	1人	0.5%	13人	7.1%	184人	100.0%

2. 送迎は快適で安心して乗れますか

	満足		普通		不満		無回答		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
安曇	34人	81.0%	8人	19.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	42人	100.0%
奈川	14人	93.3%	0人	0.0%	0人	0.0%	1人	6.7%	15人	100.0%
梓川	57人	87.7%	7人	10.8%	0人	0.0%	1人	1.5%	65人	100.0%
波田	58人	93.5%	4人	6.5%	0人	0.0%	0人	0.0%	62人	100.0%
計	163人	88.6%	19人	10.3%	0人	0.0%	2人	1.1%	184人	100.0%

3. 職員の対応は親切ですか、言葉使いは丁寧ですか

	満足		普通		不満		無回答		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
安曇	31人	73.8%	10人	23.8%	0人	0.0%	1人	2.4%	42人	100.0%
奈川	13人	86.7%	1人	6.7%	0人	0.0%	1人	6.7%	15人	100.0%
梓川	59人	90.8%	4人	6.2%	0人	0.0%	2人	3.1%	65人	100.0%
波田	58人	93.5%	4人	6.5%	0人	0.0%	0人	0.0%	62人	100.0%
計	161人	87.5%	19人	10.3%	0人	0.0%	4人	2.2%	184人	100.0%

4. 入浴は気持ちよく入れていますか

	満足		普通		不満		無回答		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
安曇	31人	73.8%	10人	23.8%	0人	0.0%	1人	2.4%	42人	100.0%
奈川	10人	66.7%	3人	20.0%	0人	0.0%	2人	13.3%	15人	100.0%
梓川	51人	78.5%	11人	16.9%	0人	0.0%	3人	4.6%	65人	100.0%
波田	54人	87.1%	6人	9.7%	0人	0.0%	2人	3.2%	62人	100.0%
計	146人	79.3%	30人	16.3%	0人	0.0%	8人	4.3%	184人	100.0%

5. 食事は美味しいですか

	満足		普通		不満		無回答		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
安曇	35人	83.3%	6人	14.3%	1人	2.4%	0人	0.0%	42人	100.0%
奈川	12人	80.0%	2人	13.3%	0人	0.0%	1人	6.7%	15人	100.0%
梓川	55人	84.6%	7人	10.8%	1人	1.5%	2人	3.1%	65人	100.0%
波田	40人	64.5%	18人	29.0%	3人	4.8%	1人	1.6%	62人	100.0%
計	142人	77.2%	33人	17.9%	5人	2.7%	4人	2.2%	184人	100.0%

調査結果

6. レクリエーションは楽しいですか

	満足		普通		不満		無回答		合計	
安曇	26人	61.9%	15人	35.7%	0人	0.0%	1人	2.4%	42人	100.0%
奈川	10人	66.7%	3人	20.0%	0人	0.0%	2人	13.3%	15人	100.0%
梓川	45人	69.2%	16人	24.6%	0人	0.0%	4人	6.2%	65人	100.0%
波田	40人	64.5%	18人	29.0%	3人	4.8%	1人	1.6%	62人	100.0%
計	121人	65.8%	52人	28.3%	3人	1.6%	8人	4.3%	184人	100.0%

7. 入浴やトイレでの介助時にプライバシーの気配りはできていますか

	満足		普通		不満		無回答		合計	
安曇	30人	71.4%	12人	28.6%	0人	0.0%	0人	0.0%	42人	100.0%
奈川	11人	73.3%	2人	13.3%	0人	0.0%	2人	13.3%	15人	100.0%
梓川	53人	81.5%	10人	15.4%	0人	0.0%	2人	3.1%	65人	100.0%
波田	49人	79.0%	12人	19.4%	0人	0.0%	1人	1.6%	62人	100.0%
計	143人	77.7%	36人	19.6%	0人	0.0%	5人	2.7%	184人	100.0%

8. 施設は快適に利用できていますか

	満足		普通		不満		無回答		合計	
安曇	32人	76.2%	8人	19.0%	1人	2.4%	1人	2.4%	42人	100.0%
奈川	14人	93.3%	0人	0.0%	0人	0.0%	1人	6.7%	15人	100.0%
梓川	52人	80.0%	11人	16.9%	0人	0.0%	2人	3.1%	65人	100.0%
波田	52人	83.9%	10人	16.1%	0人	0.0%	0人	0.0%	62人	100.0%
計	150人	81.5%	29人	15.8%	1人	0.5%	4人	2.2%	184人	100.0%

9. 意見や要望聞く対応は丁寧ですか

	満足		普通		不満		無回答		合計	
安曇	30人	71.4%	11人	26.2%	0人	0.0%	1人	2.4%	42人	100.0%
奈川	14人	93.3%	0人	0.0%	0人	0.0%	1人	6.7%	15人	100.0%
梓川	53人	81.5%	9人	13.8%	1人	1.5%	2人	3.1%	65人	100.0%
波田	53人	85.5%	9人	14.5%	0人	0.0%	0人	0.0%	62人	100.0%
計	150人	81.5%	29人	15.8%	1人	0.5%	4人	2.2%	184人	100.0%

利用者からの意見
要望・苦情等

(1) 四賀デイサービスセンター（本人・家族の声）

- ・いつも声をかけて頂いて、話を聞いて頂いて大変ありがたいです。家ではなかなか話しをしている時間が持てないので、本人もとても嬉しいと思います。
- ・とても良くして頂いています。ありがとうございます。
- ・良く色々考えてやってくれます。皆仲良く参加する大変ですね。重労働で体こわさない様に頭が下がります。人とのふれあいはとてもいいです。頑張ってください。寒がりなのでもっと長くとお風呂に入りたいです。
- ・毎回有難く利用させてもらっています。大変な仕事いつもありがとうございます。
- ・何事も丁寧にやってもらいます。食事等気をつけて頂いて有難いです。
- ・たまに忘れ物があり、家族が取りに行くことがありました。
- ・利用者全員が休めるベツルームを希望します。
- ・本人にデイサービスどうと聞くと覚えていることが多くないながらも全く嫌がらずに行きます。親切にして頂いて楽しいんだと思います。これからも宜しくお願いします。
- ・職員の皆様から親切にして頂き快適に過ごせます。食事が美味しく、肥ってしまい困ります。
- ・毎日お世話様になっており感謝しております。今後も宜しくお願いします。

<p>利用者からの意見 要望・苦情等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・同じ利用者と感じの悪い方がいるそうで曜日を変えようかと言っています。 毎回嫌がらず行っているのが家族としても嬉しいです(ありがとうございます) ・本人はデイサービスに行く事を生きがいに思っています。又職員の皆様の温かい気配りやサービスに頭が下がります。年を重ねる事に職員の皆様に迷惑を掛ける事が多くなりますが今後共宜しく願います。感謝です。有難うございます。 ・毎回楽しみにしています。家族としてもとても助かっています。迷惑を掛けていると思います が宜しく願います。 ・アンケートの記載は家族が行いました。本人に聞いてもデイサービスに行ってきたことも、 誰と会ったかも家に帰ってきた時にはすでに忘れています。本人の様子や記録帳のメモから 判断し全て満足していると思います。これからもお世話になりますが宜しく願います。
<p>利用者からの意見 要望・苦情等</p>	<p>(2)安曇・奈川・梓川・波田デイサービスセンター (本人・家族の声)</p> <p>(安曇)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入浴の順番を考えてもらいたい。 ・ 外出を希望する。 ・ 毎回の利用を楽しみにしています。 ・ 職員の皆さんには良くしていただいて感謝しています。宜しく願います。 ・ 本人は元気で好奇心が旺盛なので迷惑をおかけすると思いますが宜しく願います。 <p>(奈川)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 寒い時期には30分ほど早く帰宅してもらいたい。 ・ デイサービスの職員は皆よく丁寧にしていただき満足すぎるくらいです。 ・ 職員が親切にしてくれると嬉しく利用しています。これからも宜しく願います。 <p>(梓川)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 箱ティッシュを各机に常にお願います。 ・ 今日「何がでた(食事)」「何をやった」と話してくれます。これからも宜しく願います。 ・ ご飯はメニューを覚えていないようですがとても美味しいと言っています。 ・ 親切的な職員に囲まれて一日楽しく過ごして笑顔で帰ってきます。安心して送り出すことができます。 <p>(波田)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入浴の順番をもう少し早く願います。 ・ 毎回、決まった時間に迎えに来てくれるので予定が立てやすく助かります。 ・ 職員の対応、介助の方法が丁寧である。 ・ とても気持ちよく利用しています。ありがとうございます。

平成30年度の
自己評価

(四賀)

- ・平成30年度においては、報酬改定により単価が低くなりデイサービスの経営的な観点では厳しい状況になった。このため他事業所で引き受けない介護予防の利用者についても介護利用への移行を見据えるとともに、社会福祉協議会の経営という観点から積極的に受け入れを行った。
- ・認知症介護者実践研修(2名取得)始め職員技能研修や接遇研修などを実施しサービス資質向上及び自己研賛に努めた。また、四賀デイと鹿教湯三才山病院訪問リハビリとの生活機能向上連携加算を取得し柔道整復師(機能訓練士)及び看護師・介護職員が利用者の生活機能向上に努めている。
- ・当センターの特色でもある直営の農園(畑)・農場(水田)や庭先の菜園での野菜や米作り通じ健康増進や生きがいづくりの場となっている。

(安曇)

- ・平成30年度の利用実績は、軽度及び中重度利用者の利用回数が増加しましたが全体の延利用回数及び利用率はほぼ前年並みとなりました。
- ・施設所在地区は、山間部の過疎地域であるため利用者獲得のため隣接の地域からの受入を積極的に行いました。
- ・地域との連携として、地区内の保育園及び小中学校生徒や園芸療法ボランティアの受入を積極的に行い交流を図りました。
- ・職員の資質向上のため、内部研修を定期的で開催し外部研修についても積極的に参加しました。今後も職員個々の目的に合わせた研修への参加を行い、更なる資質向上に取り組んでいきます。
- ・安全管理として利用者及び職員も含めた環境整備に努め、法人全体の取組としては定期的な設備点検の実施や災害を想定した防災訓練を行いました。事故防止策として、ヒヤリハット・事故報告について職員全体で共通の意識を持ち日頃から危機管理意識を持つよう努めました。

(奈川)

- ・平成30年度の利用実績は、中重度利用者の利用回数は増加となりましたが、全体の延利用回数及び利用率はほぼ前年並みとなりました。
- ・地域と連携して、地区内の保育園及び小学校との交流を行いました。
- ・職員の資質向上のため、内部研修を定期的で開催し外部研修についても積極的に参加しました。今後も職員個々の目的に合わせた研修への参加を行い、更なる資質向上に取り組んでいきます。
- ・安全管理として利用者及び職員も含めた環境整備に努め、法人全体の取組としては定期的な設備点検の実施や災害を想定した防災訓練を行いました。事故防止策として、ヒヤリハット・事故報告について職員全体で共通の意識を持ち日頃から危機管理意識を持つよう努めました。

(梓川)

- ・平成30年度の利用実績は、認知症対応の利用者が入院、入所により利用者が減少となりました。一般の軽度利用者の新規受入が多く全体の延利用回数及び利用率は前年並みとなりました。
- ・運営推進会議の実施について(認知症対応)、年2回実施し地域住民との連携(災害時の対応等)について意見交換を行いました。
- ・地域との連携として、中学生の職場体験受入や小学校との交流、演芸ボランティア等の受入を行いました。
- ・職員の資質向上のため、内部研修を定期的で開催し外部研修についても積極的に参加しました。今後も職員個々の目的に合わせた研修への参加を行い、更なる資質向上に取り組んでいきます。
- ・安全管理として利用者及び職員も含めた環境整備に努め、法人全体の取組としては定期的な設備点検の実施や災害を想定した防災訓練を行いました。事故防止策として、ヒヤリハット・事故報告について職員全体で共通の意識を持ち日頃から危機管理意識を持つよう努めました。

<p>平成30年度の 自己評価</p>	<p>(波田)</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成30年度の利用実績は、中重度利用者の入院、入所等により利用回数が減少となりました。軽度利用者が増加していますが全体としての利用回数は減少となりました。 中重度体制ケア及び認知症加算に対応すべく継続して体制整備を行い、幅広いニーズの利用者の受入を行いました。 地域との連携として、隣接の保育園との交流や中学・高校・大学からの体験学習の受入を積極的に行いました。また、各ボランティア団体の協力を得て、レクリエーション・季節行事を開催し地域との交流を図りました。 職員の資質向上のため、内部研修を定期的に行い外部研修についても積極的に参加しました。今後も職員個々の目的に合わせた研修への参加を行い、更なる資質向上に取り組んでいきます。 安全管理として利用者及び職員も含めた環境整備に努め、法人全体の取組としては定期的な設備点検の実施や災害を想定した防災訓練を行いました。事故防止策として、ヒヤリハット・事故報告について職員全体で共通の意識を持ち日頃から危機管理意識を持つよう努めました。
<p>要望・苦情への 対応状況</p>	<p>(四賀)</p> <ul style="list-style-type: none"> お風呂にもっと長く入りたいとの意見があったが、看護師の指示、事情などを受けながら対応している。 利用者全員が休めるベッドについては、建物の面積が小さく、休養室のスペースが確保できない。 <p>(安曇・奈川・梓川・波田)</p> <ul style="list-style-type: none"> 入浴の順番について、利用者の話を聞き要望に沿えるよう検討、対応を行いました。 施設外での外出について、季節行事の一つとして桜や紅葉等の時期に送迎の時間を利用することにより季節が感じることが出来るよう対応します。 デイサービスセンターの利用時間について、利用者の身体状況や家庭介護状況に応じて利用が出来るよう検討・対応を行いました。 施設備品(ティッシュ等)について、全ての利用者に気持ち良く利用してもらえるように整備対応を行いました。
<p>今後の目標</p>	<p>(四賀)</p> <p>(機能訓練の充実)</p> <ul style="list-style-type: none"> 鹿教湯三才山病院訪問リハビリステーションとの連携して、利用者の機能向上や職員の技術向上を図る。 <p>(認知症加算の取得)</p> <ul style="list-style-type: none"> R元年度において認知症実践研修への参加し、認知症加算事業所への体制整備を図っていく。 <p>(事業所の特色を活かす)</p> <ul style="list-style-type: none"> 直営の農園運営及び機能訓練の強化を図るなど、事業所の特色を育てながら中山間地の大規模事業所として役割を果たしていきたい。 <p>(安曇)</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者が継続して安全且つ快適に過ごせるよう施設整備を積極的に行うとともに、職員の資質向上及びサービスの向上となるようデイサービスセンター運営を目指していきます。 また、今後、多様化する住民ニーズに対応できるよう多職種と連携を図りながら支援していきます。 <p>(奈川)</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者・家族の「望む暮らし」の実現に向けて、一人一人と向き合い共に考えながら支援していきます。 地域に唯一の通所介護施設であるため、地域住民とのつながりを大切にし、愛されるデイサービスセンター運営を目指していきます。 また、今後多様化する住民ニーズに対応できるよう、多職種と連携を図りながら支援していきます。

今後の目標

(梓川)

・ 利用者ニーズに沿った時間対応や認知症対応利用者の受入を積極的に行っていきます。
また、認知症対応型通所介護(地域密着型)については、地域との交流を深めるとともに、地域に根付いたデイサービスセンター運営を目指していきます。また、今後、多様化する住民ニーズに対応できるよう多職種と連携を図りながら支援していきます。

(波田)

・ 重度者及び認知症利用者の受入を積極的に行うとともに、機能訓練の実施等、様々な利用者ニーズに対して柔軟に対応していきます。利用者ニーズに沿った時間利用に対応し、地域住民から安心・信頼されるデイサービスセンター運営を目指していきます。
また、今後、多様化する住民ニーズに対応できるよう多職種と連携を図りながら支援していきます。